

令和3年度

医療倫理学分野 年報

(2021.4 ~ 2022.3)

2022年3月

東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻
医療倫理学分野

目 次

1. 研究業績	1
(1) 原著	
(2) 総説・一般	
(3) 著書	
(4) 報告書	
(5) 学会・研究会等	
2. 研究活動	9
(1) 研究会	
I. 教室全体の研究会	
II. ランチョンセミナー	
(2) 研究プロジェクト	
3. 教育活動	14
(1) 学部講義	
(2) 学部実習・演習	
(3) 大学院講義	
(4) 卒業論文	
(5) 課題研究	
(6) 博士論文	
(7) 他大学等の講義	
(8) 講演等	
4. 海外出張	24
5. 学会における活動	25
6. 社会的活動	26

教室員名簿

1. 研究業績

(1) 原著

Ino H, Nakazawa E, Akabayashi A. Drug repurposing for COVID-19: Ethical considerations and roadmaps. *Camb Q Healthc Ethics*. 2021;30:51-58. doi:10.1017/S0963180120000481.

Kubota S, Nakazawa E. Concept and implications of sexual consent for education: A systematic review of empirical studies. *Sex Relation Ther*. Published online first on February 15, 2022. doi:10.1080/14681994.2022.2039617.

Kurusu K, Yamanaka Y, Yamazaki T, Yoneda R, Otani M, Takimoto Y, Yoshiuchi K. A clinical course of a patient with anorexia nervosa receiving surgery for superior mesenteric artery syndrome. *J Eat Disord*. 2021 Jun 30;9(1):79. doi:10.1186/s40337-021-00436-2.

Nakazawa E, Akabayashi A. Citizen and patient participation in precision medicine: Epilepsy treatment using brain organoids derived from iPS cells. *AJOB Neurosci* 2022;13(2):138-140. doi:10.1080/21507740.2022.2048737.

Nakazawa E, Akabayashi A. Covid-19, global ethics, and Jihi: A voice from East Asian philosophy. *Indian J Med Ethics*. 2021;6(2):138-139. doi:10.20529/IJME.2020.126.

Nakazawa E, Akabayashi A. Unauthorized Immigrants in Japan Facing the COVID-19 Pandemic. *Journal of Seizon and Life Sciences*. 2021;32(1):75-88.

Nakazawa E, Yamamoto K, London AJ, Akabayashi A. Solitary death and new lifestyles during and after COVID-19: wearable devices and public health ethics. *BMC Med Ethics*. 2021;22:89. doi:10.1186/s12910-021-00657-9.

Ohsawa M, Makino T, Takimoto Y, Inui A. Application of Kampo medicines for the palliation of cancer cachexia. *Neuropeptides*. 2021 Dec;90:102188. doi: 10.1016/j.npep.2021.102188.

Takimoto Y. Should suicide be prevented among cancer patients? Palliat Support Care. 2021
Mar 10;1-2. doi:10.1017/S1478951521000249.

(2) 総説・一般

宇田川誠. 個別最適化学習 (1) 個別最適化学習と教育の目的. 文部科学教育通信. 2021, 521, p.24-25.

宇田川誠. 個別最適化学習 (2) デジタル教科書とスタディ・ログ. 文部科学教育通信. 2021, 522, p.30-31.

中澤栄輔. ゆっくり急ぐために—新型コロナウイルスワクチン開発の倫理. 文部科学教育通信. 2021, 501, p.22-23.

中澤栄輔. 格差の病を癒やす知恵—新型コロナウイルス感染症ワクチンの配分. 文部科学教育通信. 2021, 502, p.16-17.

中澤栄輔. 投資の倫理—ワクチンパスポートと「経済を回す」こと. 文部科学教育通信. 2021, 513, p.24-25.

中澤栄輔. ブロックチェーンの医療の倫理. 文部科学教育通信. 2021, 514, p.24-25.

中澤栄輔. ニューロモデュレーションの医療倫理. 精神医学. 2021, 63(12), p.1767-1774.

(3) 著書

間違った医療

ローレンス・J・シュナイダーマン, ナンシー・S・ジェッカー 著

林令奈, 赤林朗 監訳

勁草書房 2021年

分担翻訳：三羽恵梨子. 第2章 Noとすることが難しい理由, 第3章 Noと言わなければならない理由

(4) 報告書

(該当なし)

(5) 学会・研究会等

○ 第 94 回日本整形外科学会（オンライン開催）2021 年 5 月 20 日～21 日

- ・ 臨床における倫理的ジレンマへのアプローチ法
瀧本 禎之.

○ 第 26 回緩和医療学会学術大会（オンライン開催）2021 年 6 月 18 日～19 日

- ・ COVID-19 感染拡大に伴う諸問題の倫理的検討
瀧本 禎之.

○ 学術変革領域（B）「心脳限界のメカニズム解明とその突破」第 2 回領域会議（オンライン開催）2021 年 8 月 4 日～5 日

- ・ 医療機器を用いた能力増強と他者の行動
中澤 栄輔, 森 克美.
- ・ 限界に関する調査
森 克美, 中澤 栄輔.

○ 第 21 回日本感染看護学会学術集会（沖縄県那覇市）2021 年 9 月 3 日～4 日

- ・ COVID-19 感染拡大においてみられた問題に対する倫理的応答
瀧本 禎之.

○ 第 16 回神経法学研究会（オンライン開催）2021 年 10 月 10 日

- ・ 脳神経倫理の展望——研究倫理とニューロフィードバック
中澤 栄輔.

○ 第 62 回日本児童青年精神医学会総会 2021 年 11 月 13 日（オンライン開催）

- ・ 小児医療における倫理的問題 意思決定に関わる課題を中心に
瀧本 禎之.

- 14th Asia Pacific Hospice Palliative Care Conference (online) 13-14 November 2021.
 - ・ Beliefs held by breast surgeons that impact the treatment decision process for advanced breast cancer patients: A qualitative and quantitative study.
Ozeki-Hayashi R, Nakazawa E, Mori K, Akabayashi A.

- Korea Neuroethics Roundtable Meeting. Korea Brain Research Institute (online) 26 November 2021.
 - ・ Brainbank and Neuroethics in Japan.
Nakazawa E.

- 第 40 回日本認知症学会学術集会（東京都千代田区＋オンラインハイブリッド開催）2021 年 11 月 26 日～28 日
 - ・ 認知症バイオマーカー結果開示をめぐる倫理的問題（シンポジウム「バイオマーカー結果開示をめぐる諸問題」）
中澤 栄輔.

- 第 33 回日本生命倫理学会年次大会（オンライン開催）2021 年 11 月 27 日～28 日
 - ・ 臨床倫理コンサルテーションの境界を探る
瀧本 禎之.

- Uehiro-Carnegie-Oxford Pre-Conference Workshop (online) 1 December 2021.
 - ・ Social Distancing and Fairness in Japan: Public health ethics and human rights considerations with regard to physical distancing during the 2019 coronavirus pandemic.
Nakazawa E, Akabayashi A.
 - ・ What is needed to reconcile infectious disease surveillance and global justice: Comments on Prof. Parker's Paper.
Nakazawa E, Akabayashi A.

- 先端神経倫理学ワークショップ, JST/RISTEX 科学技術の ELSI への包括的実践プログラム (RInCA)プロジェクト企画調査「人の意思決定を操る技術の ELSI マッピング作成の企画調査」 「脳の越境と融合にまつわる倫理とその認知的ダイナミクスの検討」 (オンライン開催)

2022年2月12日

- ・ 意思決定を操作する脳科学技術の倫理——調査を踏まえて
中澤 栄輔.

- 京都生命倫理研究会 3月例会 (オンライン開催) 2022年3月12日

- ・ 研究不正/公正概念の分類と評価——使用目的による制約条件の観点から
三羽 恵梨子.

- 日本生命倫理学会研究倫理部会 3月定例研究会 (オンライン開催) 2022年3月28日

- ・ 米国の研究不正定義論争と integrity 解釈
三羽 恵梨子.

2. 研究活動

(1) 研究会

I. 教室全体の研究会（オンライン開催）

4月 7日(水)	赤林 朗 瀧本 禎之	年頭所感
4月 28日(水)	松崎 拓海 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：脊髄損傷患者の心理的ケア～社会構成主義に基づくナラティブ・アプローチの観点から考える
4月 28日(水)	牧野 諒 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：SNS での精子提供
5月 12日(水)	三羽 恵梨子	博士論文進捗報告
5月 26日(水)	今井 和樹 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：心身症の管理におけるオンライン診療の可能性と課題
5月 26日(水)	大野 嵩侃 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：意思決定能力の判定のため、統合失調症の診療に The MacArthur Competence Assessment Tool for Treatment (MacCAT-T) を導入することの是非
6月 16日(水)	新井 奈々	博士論文進捗報告
6月 30日(水)	向井 慎哉 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：COVID-19 に関連して見る感受性理論
7月 14日(水)	林 芳紀 (立命館大)	研究報告：ドーピングのハームリダクションの可能性
7月 14日(水)	林 令奈	退任記念講演：CBEL での（ほぼ）10年
7月 21日(水)	竹下 雄太 (保健社会行動学)	研究報告：ケアの倫理に基づく家族介護者支援の可能性
8月 25日(水)	恩田 優子	研究計画：統合失調症患者への告知
10月 6日(水)	久保田 祥子	研究報告：骨盤位への一律的な帝王切開に関する倫理的考察
10月 13日(水)	加藤 史弥	卒論経過報告：ドーピングは本当に禁止すべきか
10月 27日(水)	三羽 恵梨子	博士論文進捗報告
12月 8日(水)	加藤 史弥	卒論経過報告：ドーピングは本当に禁止すべきか

12月 15日(水)	新井 奈々	博論審査会予行
1月 26日(水)	加藤 史弥	卒論発表会予行
1月 26日(水)	今長谷 尚史	博士論文進捗報告
2月 2日(水)	稲生 宏泰	研究報告：Psychiatric Ethics と Philosophy of Psychiatry の現代の問題系
2月 2日(水)	森本 瑛二郎 (医学科 M1)	フリークオーター成果報告：ベネターの反出生主義に対する批判と現代社会における反出生主義の広がりについて
2月 2日(水)	山路 純平 (医学科 M1)	フリークオーター成果報告：最小意識状態の患者との意思疎通
3月 2日(水)	橋本 万里乃 (医学科 M1)	研究目的が併存する診療における IC
3月 23日(水)	新井 奈々 久保田 祥子 加藤 史弥	卒業・修了挨拶

II. ランチョンセミナー（オンライン開催）

10月 20日(水)	久保田 祥子	Talha B. Global COVID-19 vaccine inequity. Lancet Infect Dis.2021;21(7):922. Matthew MK, Lawrence OG, Madhavi S. Sharing Technology and Vaccine Doses to Address Global Vaccine Inequity and End the COVID-19 Pandemic. JAMA. 2021;326(3):219-220. doi:10.1001/jama.2021.10823 COVID-19 vaccine equity and booster doses (Editorial). Lancet Infect Dis. 2021;21(9):1193. Fatima H, Gavin Y, Kamran A. Profiteering from vaccine inequity: a crime against humanity? BMJ 2021;374:n2027.
12月 1日(水)	今長谷 尚史	COVID-19 と ACP

- | | | |
|-----------|----------------------|--|
| 1月 12日(水) | 加藤 史弥 | 卒論経過報告：プロスポーツにおけるドーピングの是非についての倫理的観点からの検討 ～ドーピングは本当に禁止すべきか～ |
| 1月 19日(水) | 吉永 雄弘 | 映画『小島の春』視聴&討論 |
| 2月 9日(水) | 久保田 祥子 | 子どもの COVID-19 ワクチン |
| 2月 16日(水) | 生命倫理関連 TV
番組視聴・討論 | NHK サイエンス ZERO 『ナノの動きを活写！生命を見つめる新・顕微鏡』 |
| 3月 9日(水) | 久保田 祥子 | 誤った情報の規制について |

(2) 研究プロジェクト(助成分)

日本医療研究開発機構・脳とこころの研究推進プログラム（精神・神経疾患メカニズム解明プロジェクト）『脳科学研究の社会実装および倫理的課題の探索のための知的ネットワークの構築』

研究代表者： 瀧本 禎之.

研究開発分担者： 赤林 朗, 安村 明, 永石 尚也, 吉田 修馬, 島内 明文.

研究協力者： 宇田川 誠, 栗林 寛幸, 及川 正範, 筒井 晴香, 菅 富美子, 和田 慈,
銭 雅純, 矢野 幸治, 小久保 智淳.

科学技術振興機構 RISTEX・科学技術の ELSI への包括的実践プログラム (RInCA) プロジェクト企画調査『人の意思決定を操る技術の ELSI マッピング作成の企画調査』

研究代表者： 中澤 栄輔

研究分担者： 赤林 朗, 宇田川 誠, 森 克美, 前田 正一, 林 芳紀.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B)『心脳限界認識の哲学と心脳限界突破の倫理学』

研究代表者： 中澤 栄輔.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)『臨床倫理コンサルテーション普及のための課題解決の確立』

瀧本 禎之.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)『情動へ介入する先端医科学技術の倫理的課題』

研究代表者： 中澤 栄輔.

研究分担者： 山本 圭一郎, 立花 幸司, 植原 亮, 伊吹 友秀.

日本医療研究開発機構 令和 2 年度認知症研究開発事業『認知症臨床研究・治験参加者に対する画像・バイオマーカー結果開示の現状と課題に関する調査研究』

研究代表者： 石井 賢二.

研究分担者： 中澤 栄輔.

科学技術振興機構 RISTEX『人と情報のエコシステム』研究開発領域『人と情報テクノロジーの共生のための人工知能の哲学 2.0 の構築』

研究代表者：鈴木 貴之.

研究分担者：中澤 栄輔.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B)『心脳限界のメカニズム解明とその突破』

研究代表者：柴田 和久.

研究分担者：中澤 栄輔.

3. 教育活動

(1) 学部講義

○ 生命・医療倫理 I (健康総合科学科 2 年)

赤林 朗, 瀧本 禎之, 中澤 栄輔, 宇田川 誠

本講義では、保健・医療の分野においてしばしば生じる意思決定が困難な問題を、主に倫理的側面から検討する。授業では、医療倫理学の基礎理論を講義するだけでなく、具体的なケースを用いたディスカッションも行うため、受講者の積極的な参加が望まれる。

本講義は、将来に臨床や医療政策に携わる人にとって有益であるのはもちろんだが、それ以外の人にとっても、いろいろな立場の人との議論を通じて、自分の倫理的思考を見つめ直すよい機会となる。

12月 3日	ガイダンス／倫理の基礎／SGD	宇田川 誠
12月 10日	倫理理論／医療倫理の四原則／SGD	宇田川 誠
12月 17日	研究倫理／SGD	宇田川 誠
12月 24日	公衆衛生倫理／SGD	宇田川 誠
1月 7日	学生による発表とディスカッション (1)	宇田川 誠
1月 18日	学生による発表とディスカッション (2)	宇田川 誠
1月 21日	学生による発表とディスカッション (3)	宇田川 誠

○ 生命・医療倫理 II (健康総合科学科 3 年)

赤林 朗, 瀧本 禎之, 中澤 栄輔, 宇田川 誠

この授業では、主に医学研究の実施に際して生じる倫理的問題を検討する。授業では、研究倫理の基礎理論を講義するだけでなく、具体的なケースを用いたディスカッションや、資料を用いた演習も行うため、受講者の積極的な参加が望まれる。

10月 4日	赤林 朗
10月 11日	赤林 朗, 中澤 栄輔
10月 18日	中澤 栄輔
10月 25日	中澤 栄輔
11月 1日	中澤 栄輔
11月 8日	中澤 栄輔
11月 15日	赤林 朗

○ 健康行動の理論と科学（健康総合科学科 4 年）

赤林 朗，瀧本 禎之，中澤 栄輔，林 令奈

本講義では、健康行動の理論と科学と称し、主に肥満、タバコ、飲酒を例にとり、科学的側面および公衆衛生的側面から検討する。授業では、具体的なケースを用いたディスカッションも行う。また、論文や資料を用いた演習を実施する。

6月 7日	イントロダクション	林 令奈
6月 14日		林 令奈
6月 21日		林 令奈
6月 28日	論文発表（1）	林 令奈
7月 5日	論文発表（2）	林 令奈
7月 12日	論文発表（3）	林 令奈
7月 19日	論文発表（4）	林 令奈

○ 公衆衛生倫理（健康総合科学科 4 年）

赤林 朗，瀧本 禎之，中澤 栄輔，林 令奈

本講義では、公衆衛生に関する問題を、主に倫理的側面から検討する。授業では、公衆衛生倫理の基礎理論を講義するだけでなく、具体的なケースを用いたディスカッションも行う。また、論文や資料を用いた演習を実施する。

6月 9日	公衆衛生倫理概要	中澤 栄輔
6月 16日	公衆衛生倫理演習 1	中澤 栄輔
6月 23日	公衆衛生倫理演習 2	中澤 栄輔
6月 30日	公衆衛生倫理演習 3	中澤 栄輔
7月 7日	公衆衛生倫理演習 4	中澤 栄輔
7月 14日	公衆衛生倫理演習 5	中澤 栄輔
7月 21日	まとめ	中澤 栄輔

○ 臨床倫理（健康総合科学科 4 年）

赤林 朗，瀧本 禎之，中澤 栄輔，宇田川 誠

本講義では、保健・医療の分野においてしばしば生じる意思決定が困難な問題を、主に倫理的側面から検討する。授業では、臨床倫理の基礎理論を講義するだけでなく、具体的なケースを用いたディスカッションも行う。また、論文や資料を用いた演習を実施する。

12月 1日	臨床倫理の基礎：臨床倫理推論	瀧本 禎之
12月 8日	精神疾患と倫理	佐藤 弘之（上尾の森診療所）
12月 15日	救急医療と論理	今長谷 尚史
12月 22日	終末期医療	瀧本 禎之
1月 12日	臨床倫理のシステム： 倫理コンサルテーション	瀧本 禎之

○ 公共健康科学統合講義 II（健康総合科学科 3 年）

5月 20日	公衆衛生倫理学	中澤 栄輔
--------	---------	-------

○ 健康総合科学概論（健康総合科学科 3 年）

1月 17日	生命・医療倫理学入門	中澤 栄輔
--------	------------	-------

○ 医療倫理（医学科 M2）

赤林 朗，瀧本 禎之，中澤 栄輔，林 令奈

臨床における倫理的問題、および医学研究における倫理的問題について、医療倫理の成立過程や基礎理論を踏まえた講義を行う。

6月 23日	第1回	イントロダクション
6月 23日	第2回	医療倫理の基本
6月 24日	第3回	倫理理論と倫理原則
6月 24日	第4回	研究倫理・研究公正
6月 24日	第5回	臨床倫理と IC

○ M3 臨床統合講義 (医学科 M3)

赤林 朗, 瀧本 禎之, 中澤 栄輔, 宇田川 誠

11月10日

○ M4 臨床統合講義 (医学科 M4)

8月31日 (医療倫理学・老年病科) 瀧本 禎之

9月1日 (医療倫理学) 瀧本 禎之

○ 社会医学講義 (医学科 M4)

赤林 朗, 瀧本 禎之, 中澤 栄輔, 宇田川 誠

9月9日

9月10日

○ Global Bioethics - Cross Cultural Bioethics in Obstetrics and Pediatrics -

(全学部共通授業科目, 学部生・大学院生対象)

赤林 朗, 高橋 しづこ (日赤医療センター)

Learning Bio-Medical ethics from ethical issues in obstetrics and pediatrics. The lecture contents are equivalent to a seminar held at Yale University. The seminar aims to deepen your understanding and insight on global bio-medical ethics.

6月4日 Embryo Disposition

6月11日 Preimplantation Genetic Diagnosis and Screening (1)

6月18日 Preimplantation Genetic Diagnosis and Screening (2)

6月25日 Prenatal Diagnosis and Genetic Counseling in Early Pregnancy

7月2日 Treatment of Premature Babies

7月9日 Explaining Illness to Children

7月16日 Ethical Consideration for Children during the COVID-19 Pandemic

(2) 学部実習・演習

○ 公共健康科学演習 II (保健社会学教室と合同)

4月 5日

4月 19日

5月 10日

5月 17日

5月 24日

(3) 大学院講義

○ 医療倫理学 I

- | | | |
|--------|------------------------|------------------------------|
| 4月 8日 | 生命・医療倫理学とは
倫理学の基礎 1 | 赤林 朗
山本 圭一郎 |
| 4月 15日 | 倫理学の基礎 2
医療倫理の四原則 | 奈良 雅俊 (慶応義塾大学文学部)
山本 圭一郎 |
| 4月 22日 | インフォームド・コンセント、終末期医療 | 前田 正一
(慶應義塾大学健康マネジメント研究科) |
| 5月 6日 | ケアの倫理 | 堂園 俊彦
(静岡大学人文社会科学領域) |
| 5月 13日 | 臨床倫理の倫理的検討法 | 瀧本 禎之 |
| 5月 20日 | 守秘義務
研究倫理 | 奈良 雅俊 (慶應義塾大学文学部)
山本 圭一郎 |
| 5月 27日 | 模擬倫理委員会 | 宇田川 誠 |

○ 医療倫理学 II

- | | | |
|--------|-------------------------|--------------------------------------|
| 6月 10日 | 公衆衛生の倫理入門 | 児玉 聡
(京都大学大学院文学研究科) |
| 6月 17日 | 公衆衛生・政治哲学 | 中澤 栄輔 |
| 6月 24日 | 資源配分 | 中澤 栄輔 |
| 7月 1日 | 親子間の世代間倫理 | 伊吹 友秀
(東京理科大学教養教育研究院) |
| 7月 8日 | ジェンダーと生命倫理
研究者の倫理と不正 | 中澤 栄輔
長井 裕之
(日本ユニシス(株)総合技術研究所) |
| 7月 15日 | 倫理コンサルテーション I, II | 瀧本 禎之 |
| 7月 22日 | 倫理コンサルテーション III, IV | 瀧本 禎之 |

(4) 卒業論文

プロスポーツにおけるドーピングの是非についての倫理的観点からの検討ードーピングは本当に禁止すべきかー

加藤 史弥 (指導教員：赤林 朗, 宇田川 誠)

(5) 課題研究

(該当なし)

(6) 博士論文

生体腎移植の当事者に生じる心理社会的・倫理的課題と、診療に対する提言

新井 奈々 (指導教員：瀧本 禎之)

(7) 他大学等の講義

瀧本 禎之

東邦大学医学部

『医療倫理』

5月14日

1月18日

帝京大学 SPH

『公衆衛生倫理学』

4月21日

中澤 栄輔

神田外語大学

『自然科学概論 I』

2021年度夏学期

『自然科学概論 II』

2021年度冬学期

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

『医療倫理学』

5月12日, 5月19日

東邦大学医学部医学科

『全人的医療人教育 II 「倫理」』

4月23日

玉川大学大学院脳科学研究科

『研究者倫理』

9月3日

静岡社会医学大学院大学

『社会健康医学概論』

7月17日, 8月31日

宇田川 誠

東京医科歯科大学教養部

『主題別人文社会科学セミナー (生命と人間)』

2021年度通年

日本大学櫻丘高等学校地理歴史公民科

『倫理』

2021年度通年

『倫理演習』

2021年度通年

和田 慈

武蔵野大学教養教育部

『日本語リテラシー』	2021 年度通年
『基礎セルフディベロップメント』	2021 年度夏季集中
『発展セルフディベロップメント』	2021 年度 3 学期

昭和女子大学総合教育センター

『哲学概論』	2021 年度通年
--------	-----------

昭和女子大学現代教養学部

『哲学』	2021 年度夏学期
------	------------

森 克美

東京医療保健大学大学院医療保健学研究科

『大学院ゼミナール』	2021 年度通年
『疫学，研究デザイン』	5 月 15 日
『統計学の基礎，データ分析』	5 月 29 日
『JMP によるデータ分析』	7 月～10 月
『主成分分析と因子分析』	12 月 25 日

(8) 講演等

瀧本 禎之

埼玉県立がんセンター 2021年9月29日

『がん終末期医療における臨床倫理的問題』

がん研有明病院 2021年10月5日

『臨床倫理について ～最善の益～』

日本内科学会信越支部生涯教育講演会 2021年6月5日

『臨床における倫理的ジレンマへのアプローチと支援』

中澤 栄輔

応用脳科学アカデミーベーシックコース3「ELSI」第1回（オンライン開催）

2021年7月20日

『脳科学分野における ELSI』

日本専門医機構認定 2021年度専門医共通講習（オンライン開催） 2021年8月21日

『COVID-19の倫理——臨床倫理と公衆衛生倫理の接点』

4. 海外出張

(該当なし)

5. 学会における活動

瀧本 禎之

日本生命倫理学会 監事

日本サイコオンコロジー学会 理事

中澤 栄輔

日本生命倫理学会 評議員

日本うつ病学会 ニューロモジュレーション委員会委員

日本糖尿病学会 学術調査研究等倫理審査委員会委員

宇田川 誠

日本生命倫理学会 国際交流委員会委員

日本生命倫理学会 授業法研究部会部会長

6. 社会的活動

中澤 栄輔

放射線医学総合研究所 研究倫理審査委員会委員

国立精神・神経医療研究センター 臨床試験審査委員会外部委員

千葉大学医学部 生命倫理審査委員会委員

国立国際医療研究センター 倫理委員会委員

信州大学医学部 医倫理委員会委員

慶應義塾研究倫理委員会 研究倫理審査委員会委員

虎の門病院 利益相反委員会・臨床研究倫理審査委員会委員

玉川大学 動物実験審査委員会委員

令和3年度 東京大学大学院医学系研究科
医療倫理学分野・健康増進科学分野 教室員

教授	赤林 朗	客員研究員	加藤 寿 佐藤 弘之
准教授	瀧本 禎之		Slingsby BT 林 芳紀
講師	中澤 栄輔		箕岡 真子 村岡 香織
非常勤講師	伊吹 友秀 児玉 聡 高島 響子 高橋しづこ 立花 幸司 堂園 俊彦 長井 裕之 奈良 雅俊 藤田みさお 前田 正一 山本圭一郎	技術専門職員 事務補佐員 大学院生（博士課程）	森 直貴 森 克美 菅 富美子 新井 奈々 今長谷尚史 三羽恵梨子 稲生 宏泰 恩田 優子
助教	宇田川 誠 (8/1～) 林 令奈 (大関 令奈) (～7/31)	大学院生（SPH） 卒論生	吉永 雄弘 久保田祥子 北澤由佳子 加藤 史弥
特任助教			
特任研究員	宇田川 誠 (～7/31) 栗林 寛幸 (9/1～) 和田 慈 (11/1～)		
